



2 1



森下豊年まつり

残暑も陰りを見せてきた9月30日、一年の五穀豊穡を祈願する豊年まつりが森下大森神社で開催されました。

会場では、祭りの音頭が始まると中央の櫓を囲み、小学生なども参加した踊り手たちが華麗な踊りを披露しました。

手踊りの後は、八木節保存会のお囃子が鳴り始め、森下青年団員による威勢の良い掛け声とともに八木節が始まりました。八木節が披露されると、たくさんの観客が詰めかけ、会場は盛り上がりを見せました。

今年の森下地区では、青年団を中心とした地元の方たちによって、2基のかつぎまんどろが作成されました。

七回巡りでは、地元中学生たちにまんどろを担ぐ体験を行いました。中学生たちは初めて担ぐまんどろの重さに苦戦をしながら、櫓の周りを回ります。七回巡る中で、2基のまんどろがぶつかり合う瞬間もあり、観客から大きな歓声が上がっていました。

地元の方たちに守られ、伝統的な豊年まつりは今年も開催されました。

1餅投げに櫓を囲むように集まる観客 2浴衣に身を包み披露される手踊り 3苦戦しながらもまんどろを担ぐ中学生 4披露される八木節 5小学生に人気だった射的 6 8/八木節保存会によるお囃子 7まんどろの担ぎ方を教える青年団員 9揃いの浴衣で魅せる手踊り 10/11参道に飾られるかつぎまんどろ



4



3



7



6



5



11 10



9



8